

リンク装置維持・高度化

電話網に使用されている既存リンク系システムの維持のための各種研究開発を実施しています。

既存リンク装置維持は、現在フィールドに導入・運用されている既存のリンク系システムについて、故障・不具合が発生した場合の復旧支援、原因解析、および事業者からの各種の問い合わせに関する技術支援を実施することを通じて、運用されているシステムについて改善すべき問題、新規にシステム開発を行う場合の改善すべき課題の抽出を行っています。

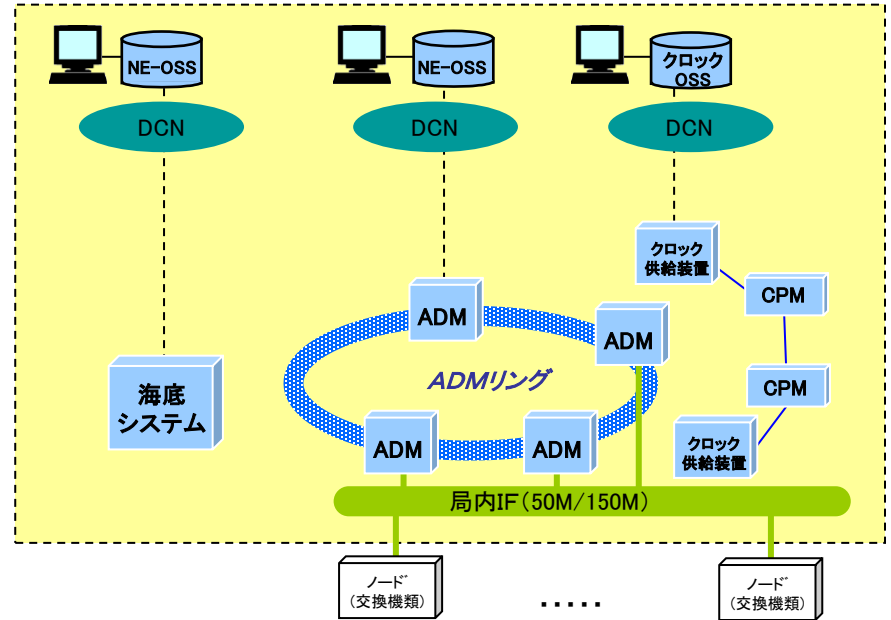
これら抽出した情報については、既存システムの改造を行うことはもとより、新たなシステムの開発を行うときにもフィードバックが行われ、より良いシステムを提供していきます。

なお、維持対象システムは、大きくは右図に示す通りです。

このうち、網同期に必要なクロックを今後も安定的に供給するため、イーサネット上で周波数同期を実現するシンクロナスイーサネット技術を適用した、CPM*システムを開発し、現行クロックパス網と同等のクロック伝送品質を実現しています。

* CPM: Clock Path Module

●維持対象システム



NE-OSS: Network Element-Operation Support System
 クロックOSS: Clock Operation Support System
 DCN: Data Communication Network
 ADM: Add Drop Multiplexer